

第 82 回 次世代センサ・ 세미나シリーズ

生体計測とウェアラブルセンサの最新技術動向

先進国では高齢化による医療費の増加に加えて拡大する医療格差、COVID-19 による健康意識の高まりで、ヘルスケア領域における環境は今後大きく変化すると考えられます。また、生体計測は病院で使うものだけではなく、センサデバイスの進化に伴いウェアラブル計測できるようになってきました。この世界で起こる変化を捉えて、ヘルスケアにおけるウェアラブルセンサがどのように社会実装され、私たちの環境を変えていくのかを考えるためのセミナーです。本セミナーでは医療、健康、福祉分野での生体計測の基礎から理解し、予防医療・医療機器としてのウェアラブルセンサの最新技術や社会実装に向けた課題や取り組みについて紹介します。

(企画：松本慎也)

プログラム

13:00-13:05	セミナー開催にあたって	次世代センサ協議会 企画委員 松本慎也
13:05-14:25	生体計測の基礎 脈拍、心電、血圧、パルスオキシメータなど生体計測の原理とセンサの利用方法について基礎から解説する	藍野大学 医療保健学部 教授 五十嵐 朗 氏
14:25-14:30	休憩	
14:30-15:25	(仮) 予防医療としてのウェアラブルセンサの最新技術 熱中症など作業員の安全性を見守るリストバンド型センシングシステムの開発秘話と、社会実装に向けた取り組みについて紹介する。	東芝社会インフラシステムズ(株) 計測制御機器部 飯島 拓也氏
15:25-16:20	医療機器としてのウェアラブルセンサの最新技術 常時手首に装着可能なウェアラブル血圧計の開発秘話と、医療機器として社会実装に向けた取り組みについて紹介する。	オムロン ヘルスケア株式会社 技術開発統轄部 商品先行開発部 森 健太郎 氏
16:20 -16:25	閉会の挨拶	次世代センサ協議会会長 小林 彬 氏

※プログラムはやむを得ず変更になる場合があります。

- 日 時： 2023年9月22日(金) 13:00～16:25
 - 場 所： オンライン開催、見逃し配信 2023年9月27日(水)～10月11日(水)
 - 主 催： 一般社団法人次世代センサ協議会
 - 協 賛： (公社)計測自動制御学会、(一社)日本電気計測器工業会、センシング技術応用研究会、(一財)マイクロマシンセンター、(一社)日本計量機器工業連合会、(特非)安全工学会、MEMSパークコンソーシアム、モバイルコンピューティング推進コンソーシアム、早稲田大学スマートエスイー、センサエキスポジャパン(依頼予定)
 - 参加費： 次世代センサ協議会会員／5,000 円 協賛団体会員／10,000 円 一般／16,000 円 (テキスト代、消費税込)、学生／無料(但し、レポート提出のこと)
- ※一般の方で、次世代センサ協議会の個人会員(年会費 8,000 円)になられる場合は、今回より次世代センサ協議会会員参加費が適用され、是非この機会にご入会をご検討ください。入会に関する詳細は、ホームページよりご確認ください。
- 申込方法： 事前登録制となっておりますので、参加ご希望の方は下記ホームページよりお申込みください。参加者には受付受領メールお送りします。参加費は後日請求書(pdf)をお送りしますので、指定銀行に振り込み願います。
 - 参加方法： 参加者には、資料を別途ダウンロードいただきます。また、開催当日の午前中までに視聴用 URL をメールでお知らせしますので、URL をクリックしてご参加下さい。オンデマンド参加の方には配信開始初日の午前中にオンデマンド用 URL をお知らせします。 **なお、視聴される方は申込みされた方お一人に限ります。また、資料の転送は固くお断りします。**

ホームページよりお申し込みください <https://www.jisedaisensor.org/>

- 事務局： 一般社団法人次世代センサ協議会 E-mail office@jisedaisensor.org